

### 学力テスト小・中学校とも都内最下位 どう受けとめる 小野沢 久 議員

質問 教育環境づくりには最大限の努力をしてきたが、この結果をどのように受け止めているか伺いたい。

教育長 教育委員と全校長との協議会では各校長から提出された授業改善と学力向上策を検討し、また学校現場では学力向上委員会の設置、大学教授による模擬授業や外部講師による研究授業などを実施しており、

各学校では事態を深刻に受け止め、真摯な取り組みをしている。

▼学力テスト結果を報じた新聞記事



### 交通弱者対策 市内循環バス導入を

中森富久 議員

質問 熊川地区では高齢化が進み買い物、病院等に行くのに公共交通網がなく非常に困るという話を依然多く聞く。既に市内循環バス導入に関し報告書が出ており、再度の質問で恐縮だが、どう考えているか。

市長 平成15年度の調査結果で、利用者が見込めないバスを動かすことはできないという判断をしており、

現在実施している有償移送サービスの充実・拡大に取り組んでいきたい。

▼循環バスのイラスト



### 小児夜間救急医療体制 現状と今後の対応は

羽場 茂 議員

質問 小児の夜間救急医療体制の現状の認識、今後の対応を伺いたい。

市長 小児救急への対応は重要であり、福生市医師会・薬剤師会の協力を得て、日曜日及び祝日には休日準夜診療所を保健センターに開設している。全国的な小児科医不足の中で、小児救急医療体制の整備は、羽村市、瑞穂町、医師会、福生病院等と協議、

研究を進め、更なる充実に向けて努力していく。

▼箕面市豊能広域こども急病センター全景



### 道路の大雨冠水 その対策は

加藤育男 議員

質問 当市ではどのくらいの集中豪雨で道路が冠水し、交通マヒが起こるのか。また今年2回の大雨で何カ所かの道路冠水があり、台風シーズンに向けての対策はどうか。

市長 管渠施設による降雨量は1時間50ミリの想定だが、今回の2回の大雨は約70ミリと80ミリで、計13件の冠水通報があった。広報

で落ち葉等の側溝清掃をお願いし、集水ますの事前点検等していきたい。

▼加美平北公園付近の冠水状況



### 一中南門のスロープ化で避難路の安全確保を

高橋章夫 議員

質問 第一中学校が一時避難所の町会は大きく迂回しなければならず、南門をスロープ化して避難路の安全を確保できないか。

市長 学校施設は教育上支障がなく、校庭の機能が損なわれないことが重要だが、もう一方では避難時の対応という課題があり、この間の調整をしなければならないが、何か工

夫できないかを関係部局で再度協議して結論を出していきたい。

▼1中南門付近



### 観光予算 都から交付を

申田金八 議員

質問 以前、都の観光課が、檜原の都民の森等に数億円の助成を出しており、福生市も計画を立て申請してはと言われたが、都に観光予算を申請し認可される見込みはあるのか。

市長 平成15年度に観光ルート整備支援事業補助金を受けたが、市の財政負担も出てくるので市全体計画の中で進める必要がある。現時点

の観光施設整備等補助金では観光看板の設置などが考えられるところだ。

▼観光名所の玉川上水(かに坂公園付近)



### お年寄り家庭へ 生活支援手当支給を

松山 清 議員

質問 介護保険料の大幅改定などお年寄り家庭への負担が増加しているが、自治体の対応として生活支援手当を支給してはどうか。

市長 平成17年度の国の税制改正では高齢者の非課税限度額が廃止され、2年間の経過措置が実施されたことから、市では介護保険料について激変緩和措置を実施しており、新

たにお年寄り家庭への生活支援手当の支給は現時点では考えていない。

▼介護保険料上昇を伝える新聞記事



### 風疹、麻疹の未接種者 公費負担状況は

今林昌茂 議員

質問 改正予防接種施行令は、風疹、麻疹は1歳から2歳を1期、5歳から7歳を2期として接種するが、2歳から5歳までの未接種者の公費負担化と状況を伺いたい。

市長 広報紙や対象者へのはがき通知などで、公費負担の接種勧奨を実施してきた。

また、本議会に小学校入学前の接

種対象者を公費負担とする、補正予算を計上した。

▼福生病院小児科診察風景



### ホームページで公開しています

福生市議会の会議や委員会の日程、会議の結果等議会の情報を福生市のホームページからご覧いただけます。

福生市のホームページアドレス  
(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)

### 次回定例会のお知らせ

平成18年第4回定例会は、12月5日(火)から12月22日(金)までを予定しています。なお、本会議及び常任委員会の開催時間は、午前10時です。(予定)

### ヒートアイランド現象 その取り組みは

田村正秋 議員

質問 八都府市首脳会議環境問題対策委員会でも緑の対策や、生活空間の涼しさの演出などが提案されているが、市の取り組みは。また最近の異常気象に対する考えは。

市長 市には緑や多摩川もあり、ヒートアイランド現象は少ないと思うが、マンションの増加やエアコンの普及などもあり、地球温暖化対策

としての夏の冷房28度の励行や緑化推進を通して対処していきたい。

▼ヒートアイランド対策パンフレット

